

2019年3月27日
国立大学法人 東京大学
東京大学協創プラットフォーム開発株式会社
ソフトバンク株式会社

東京大学とソフトバンク、 健康・医療情報データプラットフォームの構築に向けた 社会実装方法の検討を開始

国立大学法人 東京大学（以下「東京大学」）とソフトバンク株式会社（以下「ソフトバンク」）は、健康・医療情報の利活用を促進するデータプラットフォームの構築および、そのプラットフォームを活用するAIソリューション開発に関する共同研究*ならびに成果の社会実装方法の検討を開始するにあたり覚書を締結しましたのでお知らせします。今後、健康・医療情報を利用したさまざまな社会問題解決のため、共同研究により得られた成果の社会実装に向けて、2019年秋ごろの提供を目指して準備していきます。

※共同研究には、「東京大学センター・オブ・イノベーション（東大 COI）自分で守る健康社会拠点」で独自に開発された成果の活用が含まれます。

東京大学とソフトバンクは今回、人生 100 年時代を見据え、健康・医療情報やライフスタイル情報などの、多岐にわたる情報を解析し、いつまでも健康で働ける社会を早急につくることが重要であり、IoT や人工知能（AI）、ロボット、シェアリングエコノミーなど第 4 次産業革命の社会実装によって、人口減少・超高齢化などのさまざまな社会課題を解決する「Society 5.0」の実現を共同で目指すという考えで合意しました。

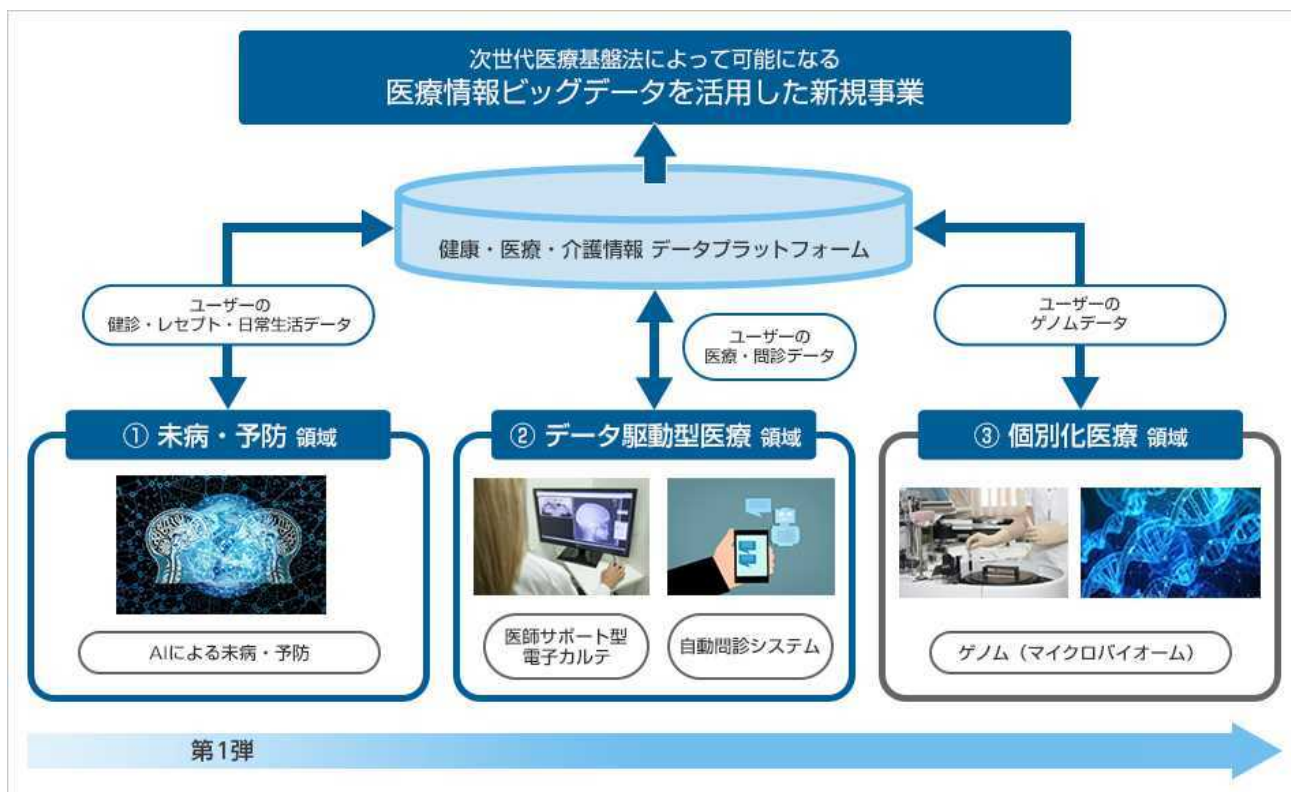
東京大学は、このデータプラットフォームに今後の研究成果を投入し、ソフトバンクは、セキュアかつ幅広くデータ利活用が促進できるプラットフォームを構築し、このデータプラットフォームを活用した新たな AI ソリューションの開発を共同で行います。また、ソフトバンクは、本件に関する事業性調査を東京大学協創プラットフォーム開発株式会社と共同で実施していく予定です。

本件は、医療データを含めた個人情報に関わる特殊性が強いことから、東京大学とソフトバンクは、個人情報保護に万全を期し、次世代医療基盤法の趣旨を生かしたデータハンドリングについても、この共同研究の中で対応を進めていきます。

■ 社会実装概要

- ・健康・医療情報データプラットフォーム
- ・健康・医療情報データプラットフォームの活用による AI ソリューションサービス

■ 開発予定のデータプラットフォームの活用イメージ



※今後の検討や受託研究の進捗・成果により、内容が変わる場合があります。

- SoftBank およびソフトバンクの名称、ロゴは、日本国およびその他の国におけるソフトバンクグループ株式会社の登録商標または商標です。
- その他、このプレスリリースに記載されている会社名および商品・サービス名は、各社の登録商標または商標です。

【本件に関する報道関係者からの問い合わせ先】

国立大学法人 東京大学産学連携部 Tel : 03-5841-2450 E-mail : info@ducr.u-tokyo.ac.jp
東京大学協創プラットフォーム開発株式会社 Tel : 03-3830-0200 E-mail : information@utokyo-ipc.co.jp
ソフトバンク株式会社 広報室 Tel : 03-6889-2301 E-mail : sbpr@g.softbank.co.jp